news

水溶性エラスチン原料を上市

国産豚由来、高分子などで差別化

ティーエストレーディング

ティーエストレーディング（東京都中央区、☎03・3553・2201）は、国産豚由来の水溶性エラスチン原料「ピュアエラスチン」の供給を開始した。

同素材は、エラスチン研究で著名な九州工業大学の岡元孝二名誉教授が代表取締役を務めるバイタルリソース応用研究所（福岡県飯塚市）が製造したもので、規格はデスモシン・イソデスモシン1・2%以上。

臨床試験では、肌にトラブルのある40～60歳女性16人を2群（8人ずつ）に分け、摂取前と摂取8週間後に肌の3Dレプリカ解析を行い比較した。

その結果、プラセボ群（コラーゲン5000mg／日）に比べて、対照群（コラーゲン5000mg＋エラスチン100mg／日）は、肌のしわの減少とキメの増加が認められた。

ティーエストレーディングでは、こうした臨床データとともに、ヒト由来のエラスチンに最も類似している豚由来のエラスチン原料であること、高分子（2万～3万Da）、高純度・高品質などで他社原料と差別化していく。

天然タウリンの提案強化

サプリ・エナジー飲料などで採用増

蝶理

蝶理（東京都港区、☎03・5781・6047）は、サプリメントやエナジードリンクでの採用が増えている牛胆汁由来の天然タウリン原料の増産体制が整ったことを受けて、食品・飲料メーカーなどへの提案を強化していく。

同素材は、欧州薬局方から認可されている医薬品メーカーで、肝臓薬を製造するイタリア・PCA社がGMPに基づき製造したもの。蝶理ではPCA社の独占代理店として、国内大手乳業メーカーの粉ミルクなど天然タウリン原料において30年以上の販売実績を持つ。

牛胆汁由来の同素材は、肝臓薬の副産物由来であるため、価格も魚介由来の天然タウリン原料と比べて20%程度となっている。安全性においても、ロット毎に原料原産国のトレースが可能、原料原産国記載の食品等輸入届出書を提出、確認・許可されたもののみ輸入するといった原料製造元のPCA社が徹底したBSE対策を敷いていることも特徴だ。

米国特許侵害訴訟、原審に差し戻される

カネカ

カネカ（大阪市北区、☎06・6226・5019）は、酸化型コエンザイムQ10に関する米国特許侵害訴訟の進捗を発表。

同社は、2011年から酸化型コエンザイムQ10の米国特許に対する特許侵害を、3社を相手にカリフォルニア州中部地区連邦地方裁判所で争っている。だが、同社の申し立てが棄却されたことから2014年4月に連邦巡回控訴裁判所へ控訴していた。

連邦巡回控訴裁判所は、現地時間6月10日、カリフォルニア州地方裁判所の判決における請求項の解釈の判断に誤りがあるとし、原判決を破棄し、本件を原審に差し戻した。

今回の判決を受け、証拠開示手続き（ディスカバリー）を進めていくとしている。

大分県阿蘇野の天然炭酸泉を化粧品原料に

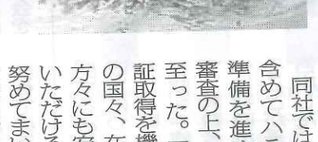
サティス製薬

サティス製薬（東京都江東区、☎03・5646・2434）は、40代以降の女性の多くが悩む「フェイスラインのたるみ」を解消する素材として、大分県阿蘇野の天然炭酸泉を使用した化粧品原料を開発した。

同素材は、国内の天然水では珍しい硬水であることと、低張景（生体よりも塩分濃度が低い）であることを特徴としている。さらに生体親和性の高いレシチンでコーティングすることで、皮膚への浸透性を一層高め、また、硬水という特徴から長く効果を発揮することに成功。これによって、細胞内に浸透した炭酸がミトコンドリアを活性化し、脂肪をエネルギーに変換することで脂肪細胞の肥大を防ぐとともに、線維芽細胞を活性化することで、コラーゲンやエラスチンの産生・分解のバランスを調整すること

沖縄産サンゴカルシウム「ハラール認証」取得

マリーンバイオ



マリーンバイオ（東京都千代田区、☎03・3252・6351）は、主力素材の沖縄産サンゴカルシウムに関しては食用原料「コーラルカルシウムパウダー」、浄水用濾材「ソメライト（登録商標）」の2種類である。

同社では沖縄の工場を含めてハラール認証の準備を進めて、厳正な審査の上、今回の取得に至った。同社でも「認証取得を機にイスラム圏の国々、在日ムスリムの方々にも安心してご利用いただけるよう、さらに努めてまいりたい」としている。

認証機関は特定非営利活動法人日本ハラール協会で、7月1日に正式な認証取得日となった。

今回、認証されたサンゴカルシウムの種類としては食用原料「コーラルカルシウムパウダー」、浄水用濾材「ソメライト（登録商標）」の2種類である。

管理栄養士らの声を生かしたマーケティングサービス

商品企画や販売促進に

食プロリサーチ

インサイツとRDサポート（ヘルスケア事業部：東京都新宿区、☎03・5217・5565）の共同事業「食プロリサーチ」は、管理栄養士や栄養士らの経験・知識を生かしたマーケティングサービス。

主な利用方法は、①商品企画時に管理栄養士らと企業担当者が意見交換する座談会を開催し開発に役立てる、②商品販売時にwebアンケートや商品モニターで得られた結果を「○○%の管理栄養士が推薦！」と表記し販促資料に使用する、など。

管理栄養士と企業の座談会

担当者は、「機能性表示食品制度が開始したことにより、消費者による情報選択や見極めがより重要になっている。消費者と事業者を繋ぐ客観性と専門性を持った人材が必要。管理栄養士・栄養士を、商品選択の道しるべとして役立てて欲しい」と話す。

コラム

プチ贅沢で生活に彩りを

まつ毛がピンと上を向いて、きれいな角度が付いていると気持ちが上がる。外出がおっくうな日も髪や爪など体を整えると気分が晴れやかになるものです。

言うならば新しい洋服を着る高揚感に似ているでしょうか。

最近「プチ贅沢」という言葉をよく耳にします。海外で豪遊するような贅沢ではないけれど、いつもより少し高めの商品を購入して、いつもより満足感を得る。数年前、デフレ下で「安くて満足感を得られる」が重要視されてきましたが、安倍政権が掲げるアベノミクス効果を見込み、期待して、企業側からプチ贅沢を仕掛けたという声も聞かれています。

最低限の生活をするうえではし好品や娯楽は不要かもしれません。ですが、それらが存在することで心のよりどころになったり、毎日の生活に彩りを添えることは間違いありません。

サプリやスキンケア用品が多々並ぶ本紙紙面。そんなプチ贅沢を生活に取り入れながら体を整え、ストレスをうまく発散する。また満足感や高揚感を得る補助剤として、彩りを持たせてはいかがでしょうか。（編集部・酒井エリ）

オリザ油化の天然機能性素材

■冷え性・むくみ改善、滋養強壮、性能力向上、抗肥満、抗炎症、美容 食品・化粧品素材

黒ショウガエキス
BLACK GINGER EXTRACT

●黒ショウガエキス-P（粉末、食品用途）
●黒ショウガエキス-WSP（水溶性粉末、食品用途）
●黒ショウガエキス-PC（粉末、化粧品用途）
●黒ショウガエキス-WSPC（水溶性粉末、化粧品用途）
●黒ショウガエキス-LC（水溶性液体、化粧品用途）

黒ショウガエキスの生理活性機能
1. 冷え性・むくみ改善作用（1）ヒト臨床試験（2）血管内皮細胞におけるNO産生促進作用と血管機能 2. 性能力向上作用
（1）ホスホジエステラーゼ抑制作用 3. 抗メタボ リックシンドローム作用（抗肥満、抗糖尿病作用） 4. 抗アレルギー作用
5. 抗炎症作用 6. 脳機能改善作用 7. 生体内抗酸化作用（1）SOD 様活性（2）DPPHフリーラジ カル消去能 NEW 筋肉の質向上作用

■抗関節症・抗炎症 食品・化粧品素材

赤ショウガエキス
RED GINGER EXTRACT

●赤ショウガエキス-P（粉末、食品添加物製剤）
●赤ショウガエキス-WSP（水溶性粉末、食品添加物製剤）
●赤ショウガエキス-PC（粉末、化粧品用途）
●赤ショウガエキス-WSPC（水溶性粉末、化粧品用途）
●赤ショウガエキス-LC（水溶性液体、化粧品用途）

赤ショウガエキスの生理活性機能
1. 抗関節症作用（1）急性および慢性炎症モデルに対する作用（2）酢酸誘発マウスwrithing モデル（3）アジュバント関節炎モデル（ラット）
（4）コラーゲン関節炎モデル（ラット）2. 抗炎症作用（1）マクロファージの遊走抑制作用（2）マクロファージからのプロスタグランジン（PG）
産生抑制作用（3）シクロオキシゲナーゼ（COX）-2 選択的阻害活性（4）赤ショウガエキスおよび含有成分のNO産生抑制作用
（5）赤ショウガエキスとグルコサミンのNO産生抑制における相乗作用（6）[6]-ショウガオールのアディポネクチン発現促進作用
3. ヒトの血中炎症パラメーターに及ぼす作用

■骨粗鬆症予防、美白、美容 食品・化粧品素材

温州みかんエキス
CITRUS UNSHIU EXTRACT

●温州みかんエキス-P（水溶性粉末、食品用途）
●温州みかんエキス-L（液体、食品用途）
●温州みかんエキス-PC（水溶性粉末、化粧品用途）
●温州みかんエキス-LC（液体、化粧品用途）

温州みかんエキスの生理活性機能
1. 骨粗鬆症予防作用（1）破骨細胞分化抑制作用（2）マウス卵巣摘出 骨粗鬆症モデルを用いた骨粗鬆症予防作用の検討
3）尿中デオキシピリジノリン濃度 4）骨密度 5）骨強度 2. 美白・美容作用（1）チロシナーゼ阻害作用
（2）B16メラノーマ 細胞メラニン産生抑制作用（3）色素沈着抑制作用（4）細胞賦活作用 3. 保湿作用

上記製品はJIHFS原材料GMP認定工場で製造されています。

Oryza オリザ油化株式会社
URL http://www.oryza.co.jp/ E-Mail info@oryza.co.jp
GMP JIHFS ISO 22000 ISO 22716
■本社／〒493-8001 愛知県一宮市北方町沼田1番地 TEL0586(86)5141(代表) FAX 0586(86)6191
■東京営業所／〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-10 大東京ビル5F TEL 03(5209)9150 FAX 03(5209)9151 （本社にて取得）